

えびの

ボランティア センターだより

第25号

2024年11月19日

真幸小3年生と視覚障害者福祉社会との ふれあい交流会



点字はこうやって
書くんだよ

今日はありがとう!
お勉強がんばってね!



真幸小学校3年生26名の皆さん、総合的な学習の時間で「みんなが暮らしやすい町」について、障がいのある方や高齢者の方が安心して暮らす上で、自分たちに何ができるかを考えるために、福祉学習に取り組まれています。そこで今回、3年生の皆さんに視覚障害者福祉社会の定例集会（ふれあい）に参加していただき、視覚障害者の皆さんと交流会を行っていただきました。交流会ではお互いに自己紹介を行い、児童が考えてきたゲームやものあてクイズ、また視覚障害者の方が日常使っている音声時計などの福祉用具を見せてもらうなど、楽しく交流することができました。また視覚障害者のボランティアとして活動されている、えびの朗読会さんと点訳ボランティアのやまびこさんも参加してくださいととても楽しい交流会となりました。

発行／社会福祉法人 えびの市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒889-4221 宮崎県えびの市大字栗下 67 TEL 0984-35-2800 FAX 0984-35-1983



ボランティア活動紹介

みやざきボランティア体験月間 2024

“お年寄りの”「困りごとお助け隊」を実施しました

“お年寄りの”「困りごとお助け隊」は、高齢により庭の手入れなどが出来なくなってきたお宅に行き、中学生が草取りや窓ふきなどを行うボランティア体験です。今回で4回目となる「困りごとお助け隊」は、地域の民生委員さんのご協力をいただきながら、市内の中学生92名がボランティアを体験しました。市内の高齢者宅20件の草取りや窓ふきなど清掃活動を行うなかで、休憩中に高齢者の方から昔話を聞いたり、今の学校の様子を話したりしながら楽しく活動する事ができました。ボランティアを依頼した高齢者からは、「足が弱くなり庭の手入れができないので助かった」「子供たちとの会話が楽しかった」など喜びの声が聞かれ、参加者からは「日頃体験できない活動ができた良かった」「またボランティアに参加したい」など、ボランティア活動の満足感や達成感を感じてもらうことができたようです。参加いただいた中学生、関係者の皆さんありがとうございました。



こども食堂（カレーの日）



社会福祉協議会では、毎月1回こども食堂（カレーの日）を実施しています。毎回150食程のカレーを作り、来場者だけでなく、児童クラブのこどもたちにもお届けしています。10月26日に開催したカレーの日では、びーだまのこどもたちが、ハロウィンの仮装で遊びに来てくれて大変にぎやかに開催できました。カレーの日では、洋服やおもちゃなどを無料でお配りするお譲り会や、フードパントリーなども開催していますので、是非遊びに来てください。開催案内は公式LINEアカウント「子育て応援事業」より案内しておりますので、是非ご登録ください。



子育て応援事業
QR コード

令和6年度 県下一斉ボランティアの日 清掃活動を開催しました

ボランティア連絡協議会では、8月18日にえびの市役所周辺のゴミ拾いを行いました。17団体84名の参加がありました。参加いただいた皆様ありがとうございました。



商工会女性部 あきない会



えびの EM 研究会

困り事おたすけ隊 「京町微助つ人クラブ」立ち上げの紹介

令和6年4月、京町自治会において、地域の助け合い活動をやりたいという相談がありました。まず初めに座談会の開催を提案し、5月10日、公民館に地域の有志と社協職員、地域包括支援センター職員も同席し、ふくしの座談会と立ち上げに向けての話し合いが行われました。まず、自分の自治会にはどのようなニーズがあるのか？誰を対象にするのか？どのような助け合い活動ができるか？活発的な意見交換が行われました。その後も、有志での話し合いを重ね、10月3日、「京町微助つ人クラブ」の発足式が行われました。

小林会長の言葉～まだまだ走り始めたばかり。活動を進めながら少しでも地域住民のニーズに寄り添った活動になればと思います。この活動がいざれば、自分たちが困った時に使えるものになるような仕組みをめざして、これから活動を進めていきたいです！



飯野高校生フード ドライブ食料寄贈



8/15 飯野高校普通科3年生の赤崎心美さんと黒木陽依莉さんが社協に来訪されました。今回、普通科探求コース5人で、市内各地に分かれて、自宅で不要な食材を市内の子供たちに差し上げる活動を説明し、食料や文房具等を大量に集め、寄付をしてくださいました。高校生の皆さん、ありがとうございます。協力いただきました住民の皆さん、ありがとうございます。

地域福祉推進大会 フードドライブ食料寄贈

- 10/19 地域福祉推進大会開催時に、生活困窮者や子育て支援のための食糧の寄付を呼びかけたところ、たくさんの食糧寄付が集まりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。





えびの市社協 福祉バザー開催

日 時 12月8日(日) 9時~

場 所 道の駅えびの

皆さん気軽に
お越しください



バザー品は地域の皆様からお寄せいただいた品物です。
収益金は地域福祉活動の財源として大切に活用させていただきます。



目が不自由な方の ボランティアを募集します!



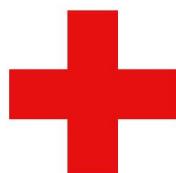
視覚障害者福祉会では、毎月1回、真幸地区にある老人福祉センターに集まり、(ふれあい活動)を実施しています。会場までの送迎や付き添い、移動のサポートをしていただけるボランティアさんを募集しています。介助方法などはガイドヘルパーがわかりやすくご指導しますので、介護等の資格が無くても大丈夫です。是非、興味のある方は一度お問い合わせください。

お問合せ先：☎35-2800

ボランティア4年目
海江田悟さん



ボランティア4年目です。
目の不自由な皆さんですが、
人生前向きでとても明るい
人たちばかりです。
月1回のボランティアですが、
わたし自身がすごく元気をも
らっています。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

えびの市社会福祉協議会では、義援金・救援金を受け付けています

- ・レバノン人道危機救援金
- ・令和6年9月能登半島大雨災害義援金
- ・令和6年7月25日からの大雨災害義援金
- ・2024年台湾東部沖地震救援金
- ・イスラエル・ガザ人道危機救援金
- ・中東人道危機救援金

- ・バングラデシュ南部避難民救援金
- ・ウクライナ人道危機救援金
- ・アフガニスタン人道危機救援金
- ・令和6年能登半島地震災害義援金

※上記は、義援金・救援金の一部です。その他の情報や
詳細については、右記QRコードから確認できます。



暮らしねっとサポーター養成研修

「困ったときはお互いさま!!」

地域の助け合いについて楽しく学びましょう。

日 程：令和7年1月27日(月)・1月31日(金)13時30分～16時30分

場 所：えびの市総合福祉センター2階 集会室 ※両日参加できる方が対象です。

申し込み先：0984-35-2800 えびの市社会福祉協議会 事業課まで



お米の寄付
お願いします！

えびの市社会福祉協議会では、こども宅食や
こども食堂(カレーの日)を開催しており、毎月
6俵ほどのお米を必要としています。寄付いた
だける方は是非ご協力をお願いします。

事前にお電話をお願いします
(TEL35-2800)
お持込が難しい場合は、
受け取りにお伺いいたします。

受取り方法

えびの市ボランティアセンター
LINE 公式アカウント



[ID検索]
@518itloh
と入力。



ボランティアセンターからの情報を
お届けします。是非ご登録ください！

えびの市ボランティアセンター
(えびの市社会福祉協議会)

電話 35-2800
FAX 35-1983